



平成 28 年 11 月 21 日

「ちばイクボス同盟アワード 2016」の開催について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、平成 28 年 11 月 21 日（月）、ちばイクボス同盟^{※1}の一員として、千葉市及び他の同盟企業・団体とともに「ちばイクボス同盟アワード 2016」を開催いたしましたので、お知らせします。

ちばイクボス同盟では、今年 7 月に開催した「イクボス異業種交流会」を始めとして、同盟企業・団体におけるイクボス^{※2}の浸透、ネットワークの拡充に努めてまいりました。

今回、共同宣言から一周年の節目に「ちばイクボス同盟アワード 2016」を開催し、これまでの活動を振り返るとともに、当行のほか同盟企業・団体は優れたイクボスをそれぞれ 1 名自薦し、ちばイクボス同盟を代表して千葉市長より表彰を受けました。

当行は今後も地域に根差す金融機関として、行政機関や企業、団体等とのネットワークをつうじて、ダイバーシティの推進に努めることで、千葉市をはじめ、地域社会の持続的な発展及び活性化に貢献してまいります。

- ※1 千葉市イクボス共同宣言を行った千葉市及び市内の企業・団体の通称。千葉市イクボス共同宣言とは、組織におけるワーク・ライフ・バランスや多様な人材の活躍を目的として、昨年 11 月に、千葉市、千葉銀行、イオン株式会社、株式会社ウェザーニューズ、JFEスチール株式会社東日本製鉄所（千葉地区）、国立大学法人千葉大学のトップが行った宣言。
- ※2 職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のこと。

以 上



平成28年度の当行のダイバーシティ推進に向けた取組みについて

1. ダイバーシティ推進の意識浸透に向けた取組み

- 平成28年4月 全部室店にてダイバーシティ推進統括責任者および推進リーダーを任命し、職場単位のダイバーシティ推進会議をスタート。
- 平成28年6月 旧姓使用の開始。
- 平成28年7月 「ダイバーシティレポートあなたと私の合言葉」を発刊、全職員に配布。
- 平成28年9月 L G B Tダイバーシティセミナーを開催。

2. 女性のキャリアアップに向けた取組み

- 平成28年5月 女性社外取締役と若手女性とのラウンドテーブルを実施。
- 平成28年5月 頭取と女性管理職とのラウンドテーブルを実施。(継続的な取組み)
- 平成28年7月 キャリアサポート制度(役員が女性管理職にキャリア形成等をアドバイス)の導入。
- 平成28年9月 管理職手前の女性を対象に、インターバル形式で行う「輝く女性応援ワークショップ」を実施。(継続的な取組み)
- 平成28年10月 輝く女性応援ワークショップの既受講者を対象に、管理職スキル向上を目的とした「輝く女性Next Step 研修」を実施。

3. イクボス推進に向けた取組み

- 平成28年7月 ちばイクボス同盟「イクボス異業種交流会」を開催。
- 平成28年7月 千葉・武蔵野アライアンス合同ホリデーカレッジ「女性部下を持つ上司のためのマネジメント講座」を開催。
- 平成28年10月 管理職層(副支店長)を対象にイクボスセミナー、グループ討議を実施。そのほか、階層別の研修や新任支店長研修等でイクボス講習を実施。

4. 仕事と育児の両立支援に向けた取組み

- 平成28年7月 育児休業者が復帰不安の解消やスムーズな職場復帰を目指し、通常より少ない勤務日数、勤務時間で働ける制度「育児のための短日勤務制度」を導入。
- 平成28年11月 仕事と育児の両立支援施策の拡充(以下は主な施策)
- ・育児のための短時間勤務制度を小学校入学から1年間のうち2か月を上限に1か月ごとに分割して取得可と改定。
 - ・つわり等の体調不良時に利用できるマタニティサポート休暇を導入。
 - ・不妊治療の通院時に利用できるチャイルドプラン休暇を導入。

5. 仕事と介護の両立支援に向けた取組み

- 平成28年7月 仕事と介護の両立支援セミナーを開催(継続的な取組み)
- 平成28年11月 仕事と介護の両立支援施策の拡充(以下は主な施策)
- ・介護準備休業※(通算1年間)を3回まで分割して取得可と改定。
 - ・介護のための短時間勤務制度、介護のための所定外労働免除制度を導入。
- 平成28年11月 管理職向け「仕事と介護の両立相談対応ガイドブック」を策定。

※ 当行では、介護休業を仕事と介護の両立を図るための準備期間と位置付け、介護準備休業と呼んでおります。